

ダイワ・ブラジル・ リアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

毎月分配型 第120期 (決算日 2018年11月26日)
第121期 (決算日 2018年12月25日)
第122期 (決算日 2019年1月25日)
第123期 (決算日 2019年2月25日)
第124期 (決算日 2019年3月25日)
第125期 (決算日 2019年4月25日)
年2回決算型 第21期 (決算日 2019年4月25日)
(作成対象期間 2018年10月26日～2019年4月25日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>

<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落 率	(参考指数)	期中騰落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
96期末(2016年11月25日)	6,155	40	△ 1.7	21,725	△ 0.7	97.1	54,383
97期末(2016年12月26日)	6,679	40	9.2	23,714	9.2	96.1	58,484
98期末(2017年1月25日)	6,851	40	3.2	24,492	3.3	97.4	59,425
99期末(2017年2月27日)	7,055	40	3.6	25,219	3.0	97.3	60,165
100期末(2017年3月27日)	6,991	40	△ 0.3	25,203	△ 0.1	97.3	58,737
101期末(2017年4月25日)	6,905	40	△ 0.7	25,127	△ 0.3	95.9	57,483
102期末(2017年5月25日)	6,478	40	△ 5.6	24,116	△ 4.0	95.3	53,404
103期末(2017年6月26日)	6,417	40	△ 0.3	24,044	△ 0.3	94.7	52,617
104期末(2017年7月25日)	7,021	40	10.0	26,232	9.1	98.9	57,300
105期末(2017年8月25日)	6,937	40	△ 0.6	26,177	△ 0.2	97.9	55,731
106期末(2017年9月25日)	7,312	40	6.0	27,628	5.5	97.0	57,992
107期末(2017年10月25日)	7,100	40	△ 2.4	27,000	△ 2.3	96.4	55,647
108期末(2017年11月27日)	6,875	40	△ 2.6	26,560	△ 1.6	95.6	53,648
109期末(2017年12月25日)	6,732	40	△ 1.5	26,270	△ 1.1	94.5	51,902
110期末(2018年1月25日)	7,060	40	5.5	27,450	4.5	98.6	53,934
111期末(2018年2月26日)	6,703	40	△ 4.5	26,330	△ 4.1	97.9	50,860
112期末(2018年3月26日)	6,494	40	△ 2.5	25,675	△ 2.5	97.5	48,805
113期末(2018年4月25日)	6,394	40	△ 0.9	25,567	△ 0.4	96.7	47,582
114期末(2018年5月25日)	5,943	40	△ 6.4	24,102	△ 5.7	96.6	43,647
115期末(2018年6月25日)	5,552	40	△ 5.9	22,704	△ 5.8	95.3	40,309
116期末(2018年7月25日)	5,809	40	5.3	23,935	5.4	97.9	41,770
117期末(2018年8月27日)	5,196	40	△ 9.9	21,606	△ 9.7	98.2	36,977
118期末(2018年9月25日)	5,306	40	2.9	22,287	3.2	97.7	37,275
119期末(2018年10月25日)	5,965	40	13.2	25,253	13.3	96.8	41,644
120期末(2018年11月26日)	5,942	40	0.3	25,314	0.2	96.3	41,072
121期末(2018年12月25日)	5,704	40	△ 3.3	24,624	△ 2.7	96.7	39,186
122期末(2019年1月25日)	5,889	40	3.9	25,734	4.5	99.0	40,321
123期末(2019年2月25日)	5,990	40	2.4	26,433	2.7	98.3	40,583
124期末(2019年3月25日)	5,675	40	△ 4.6	25,226	△ 4.6	98.3	38,093
125期末(2019年4月25日)	5,665	40	0.5	25,424	0.8	97.9	37,478

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

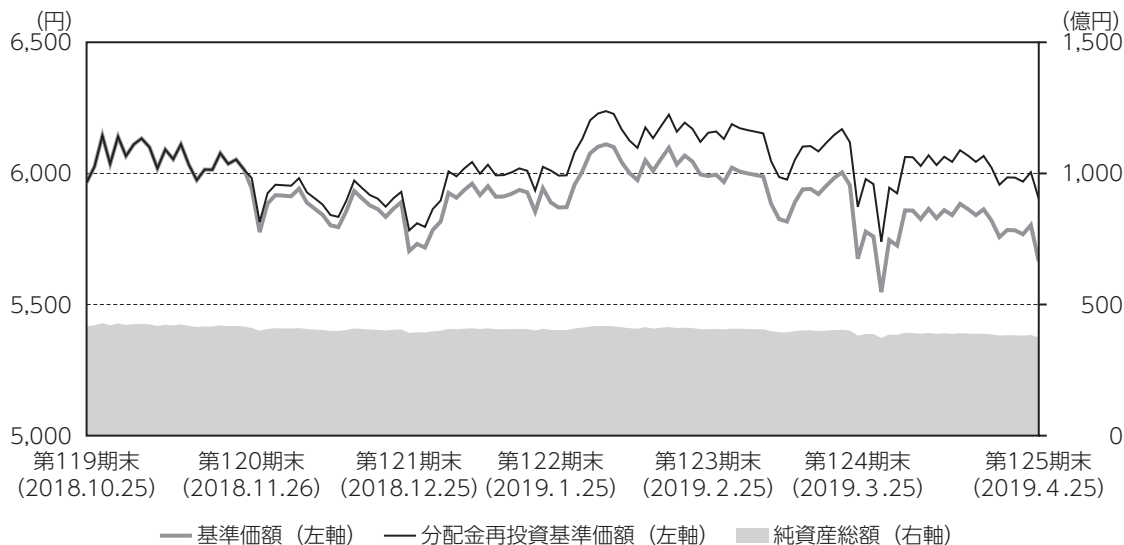
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第120期首：5,965円

第125期末：5,665円（既払分配金240円）

騰落率：△1.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことおよび利息収入は基準価額の上昇要因となりましたが、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第120期	(期首) 2018年10月25日	円	%			%
	10月末	5,965	—	25,253	—	96.8
	(期末) 2018年11月26日	6,140	2.9	25,981	2.9	97.0
第121期	(期首) 2018年11月26日	5,982	0.3	25,314	0.2	96.3
	11月末	5,942	—	25,314	—	96.3
	(期末) 2018年12月25日	5,915	△0.5	25,213	△0.4	96.2
第122期	(期首) 2018年12月25日	5,744	△3.3	24,624	△2.7	96.7
	12月末	5,704	—	24,624	—	96.7
	(期末) 2019年1月25日	5,784	1.4	25,008	1.6	96.6
第123期	(期首) 2019年1月25日	5,929	3.9	25,734	4.5	99.0
	1月末	5,889	—	25,734	—	99.0
	(期末) 2019年2月25日	6,007	2.0	26,222	1.9	98.9
第124期	(期首) 2019年2月25日	6,030	2.4	26,433	2.7	98.3
	2月末	5,990	—	26,433	—	98.3
	(期末) 2019年3月25日	6,022	0.5	26,568	0.5	98.3
第125期	(期首) 2019年3月25日	5,715	△4.6	25,226	△4.6	98.3
	3月末	5,675	—	25,226	—	98.3
	(期末) 2019年4月25日	5,746	1.3	25,558	1.3	98.2
		5,705	0.5	25,424	0.8	97.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

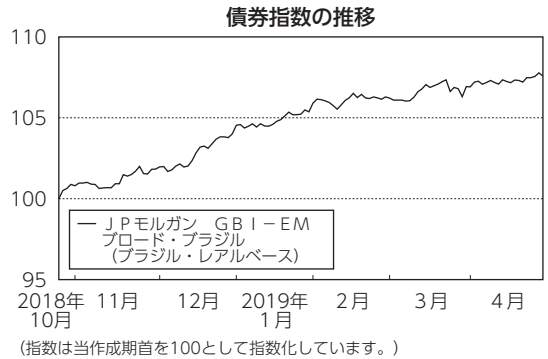
投資環境について

(2018.10.26~2019.4.25)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

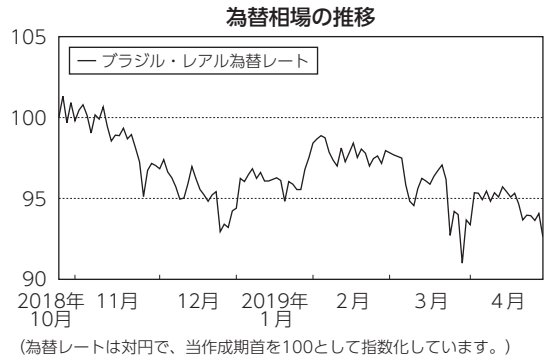
ブラジル債券市況は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感したことや、インフレ率が安定した推移となったことで、金利は低下しました。その後は、議会と大統領の関係が懸念された場面や承認プロセスの遅れが見られた場面で金利が一時的に上昇しましたが、当作成期末にかけて年金改革法案承認の第一段階である下院憲法司法委員会を通過したことにより、金利は低下しました。



■為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。

ブラジル・レアル対円為替相場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感して上昇しました。その後は、ブラジルの主要輸出品目の一つである鉄鉱石の価格が下落する中で、大統領選挙後の改革期待で買われていた反動もあり、レアルは下落しました。2019年初以降は、米国の利上げ期待が後退したことでレアルは一時上昇しました。しかしその後、世界的な景気後退懸念が高まりリスク回避の動きが進んだことや、年金改革法案の審議が当初想定されていたスピードで進展していないこと、また米国の利下げ期待が後退したことで、レアルは売られました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2018.10.26～2019.4.25)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

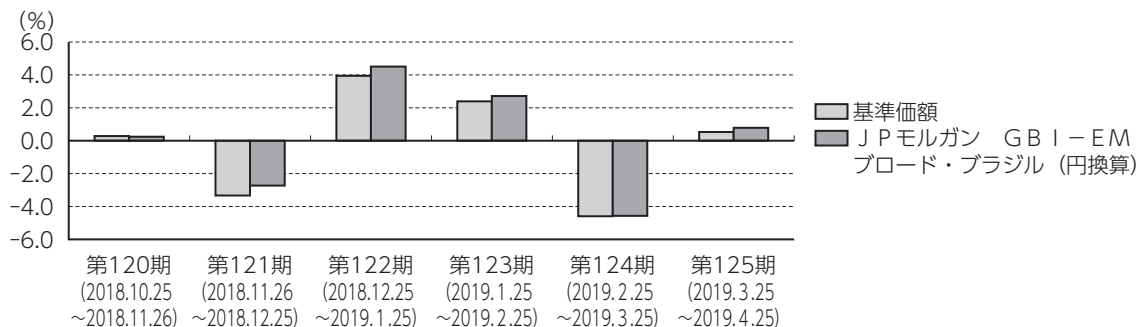
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2018年10月26日 ～2018年11月26日	2018年11月27日 ～2018年12月25日	2018年12月26日 ～2019年1月25日	2019年1月26日 ～2019年2月25日	2019年2月26日 ～2019年3月25日	2019年3月26日 ～2019年4月25日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（％）	0.67	0.70	0.67	0.66	0.70	0.70
当期の収益（円）	40	32	38	40	31	34
当期の収益以外（円）	—	7	1	—	8	5
翌期繰越分配対象額（円）	330	322	321	323	314	309

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 40.58円	✓ 32.24円	✓ 38.54円	✓ 41.86円	✓ 31.26円	✓ 34.12円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	96.94	98.31	99.20	100.54	101.40	102.00
(d) 分配準備積立金	233.06	✓ 232.41	✓ 223.84	221.17	✓ 222.24	✓ 212.95
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	370.59	362.97	361.58	363.58	354.91	349.08
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	330.59	322.97	321.58	323.58	314.91	309.08

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第120期～第125期 (2018.10.26～2019.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	42円	0.717%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,927円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.294)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0.402)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.067	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.065)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	46	0.783	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

決算期	第120期～第125期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	105,182	254,633	1,795,127	4,338,186

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第119期末	第125期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	17,464,543	15,774,598	37,292,728

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月26日)、(2018年12月25日)、(2019年1月25日)、(2019年2月25日)、(2019年3月25日)、(2019年4月25日)現在

項目	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末
(A) 資産	41,425,623,155円	39,552,602,146円	40,706,803,628円	40,956,083,323円	38,497,073,098円	37,831,811,033円
コール・ローン等	524,277,450	536,053,663	531,109,921	517,976,272	503,536,872	513,890,056
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド(評価額)	40,874,877,950	38,997,222,545	40,124,213,716	40,387,073,755	37,902,794,307	37,292,728,947
未収入金	26,467,755	19,325,938	51,479,991	51,033,296	90,741,919	25,192,030
(B) 負債	353,290,828	365,956,281	385,292,934	372,157,066	403,500,242	353,666,650
未払収益分配金	276,505,797	274,818,110	273,860,215	270,994,687	268,482,254	264,642,929
未払解約金	23,258,120	44,172,152	61,393,936	50,005,414	89,520,042	40,553,627
未払信託報酬	53,333,921	46,603,266	49,487,904	50,426,197	44,604,585	47,390,192
その他未払費用	192,990	362,753	550,879	730,768	893,361	1,079,902
(C) 純資産総額(A-B)	41,072,332,327	39,186,645,865	40,321,510,694	40,583,926,257	38,093,572,856	37,478,144,383
元本	69,126,449,442	68,704,527,608	68,465,053,951	67,748,671,818	67,120,563,586	66,160,732,308
次期繰越損益金	△28,054,117,115	△29,517,881,743	△28,143,543,257	△27,164,745,561	△29,026,990,730	△28,682,587,925
(D) 受益権総口数	69,126,449,442口	68,704,527,608口	68,465,053,951口	67,748,671,818口	67,120,563,586口	66,160,732,308口
1万口当り基準価額(C/D)	5,942円	5,704円	5,889円	5,990円	5,675円	5,665円

*第119期末における元本額は69,820,099,133円、当作成期間(第120期～第125期)中における追加設定元本額は1,557,643,954円、同解約元本額は5,217,010,779円です。

*第125期末の計算口数当りの純資産額は5,665円です。

*第125期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は28,682,587,925円です。

■投資信託財産の構成

2019年4月25日現在

項目	第125期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	37,292,728	98.6
コール・ローン等、その他	539,082	1.4
投資信託財産総額	37,831,811	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=28.10円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第125期末における外貨建純資産(39,282,529千円)の投資信託財産総額(39,418,515千円)に対する比率は、99.7%です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第120期 自2018年10月26日 至2018年11月26日 第123期 自2019年1月26日 至2019年2月25日
 第121期 自2018年11月27日 至2018年12月25日 第124期 自2019年2月26日 至2019年3月25日
 第122期 自2018年12月26日 至2019年1月25日 第125期 自2019年3月26日 至2019年4月25日

項 目	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期	第 124 期	第 125 期
(A) 配当等収益	△ 16,580円	△ 14,472円	△ 14,263円	△ 16,925円	△ 9,453円	△ 14,436円
受取利息	84	78	56	157	65	115
支払利息	△ 16,664	△ 14,550	△ 14,319	△ 17,082	△ 9,518	△ 14,551
(B) 有価証券売買損益	171,283,115	△ 1,311,075,397	1,592,094,194	1,003,771,489	△ 1,799,597,505	240,821,254
売買益	179,374,337	5,432,666	1,600,916,457	1,020,142,921	4,650,993	257,231,005
売買損	△ 8,091,222	△ 1,316,508,063	△ 8,822,263	△ 16,371,432	△ 1,804,248,498	△ 16,409,751
(C) 信託報酬等	△ 53,527,094	△ 46,775,556	△ 49,679,710	△ 50,609,743	△ 44,767,320	△ 47,576,733
(D) 当期損益金(A+B+C)	117,739,441	△ 1,357,865,425	1,542,400,221	953,144,821	△ 1,844,374,278	193,230,085
(E) 前期繰越損益金	△17,869,171,646	△17,823,153,430	△19,317,929,235	△17,762,701,778	△16,862,045,949	△18,654,841,506
(F) 追加信託差損益金	△10,026,179,113	△10,062,044,778	△10,094,154,028	△10,084,193,917	△10,052,088,249	△ 9,956,333,575
(配当等相当額)	(670,166,862)	(675,454,068)	(679,176,723)	(681,176,047)	(680,642,552)	(674,847,611)
(売買損益相当額)	(△10,696,345,975)	(△10,737,498,846)	(△10,773,330,751)	(△10,765,369,964)	(△10,732,730,801)	(△10,631,181,186)
(G) 合計(D+E+F)	△27,777,611,318	△29,243,063,633	△27,869,683,042	△26,893,750,874	△28,758,508,476	△28,417,944,996
(H) 収益分配金	△ 276,505,797	△ 274,818,110	△ 273,860,215	△ 270,994,687	△ 268,482,254	△ 264,642,929
次期繰越損益金(G+H)	△28,054,117,115	△29,517,881,743	△28,143,543,257	△27,164,745,561	△29,026,990,730	△28,682,587,925
追加信託差損益金	△10,026,179,113	△10,062,044,778	△10,094,154,028	△10,084,193,917	△10,052,088,249	△ 9,956,333,575
(配当等相当額)	(670,166,862)	(675,454,068)	(679,176,723)	(681,176,047)	(680,642,552)	(674,847,611)
(売買損益相当額)	(△10,696,345,975)	(△10,737,498,846)	(△10,773,330,751)	(△10,765,369,964)	(△10,732,730,801)	(△10,631,181,186)
分配準備積立金	1,615,139,381	1,543,498,648	1,522,587,683	1,511,039,467	1,433,094,618	1,370,052,023
繰越損益金	△19,643,077,383	△20,999,335,613	△19,571,976,912	△18,591,591,111	△20,407,997,099	△20,096,306,373

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期	第 124 期	第 125 期
(a) 経費控除後の配当等収益	280,536,696円	221,524,210円	263,889,945円	283,630,493円	209,867,618円	225,773,195円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	670,166,862	675,454,068	679,176,723	681,176,047	680,642,552	674,847,611
(d) 分配準備積立金	1,611,108,482	1,596,792,548	1,532,557,953	1,498,403,661	1,491,709,254	1,408,921,757
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,561,812,040	2,493,770,826	2,475,624,621	2,463,210,201	2,382,219,424	2,309,542,563
(f) 分配金	276,505,797	274,818,110	273,860,215	270,994,687	268,482,254	264,642,929
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,285,306,243	2,218,952,716	2,201,764,406	2,192,215,514	2,113,737,170	2,044,899,634
(h) 受益権総口数	69,126,449,442□	68,704,527,608□	68,465,053,951□	67,748,671,818□	67,120,563,586□	66,160,732,308□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期	第 124 期	第 125 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
17期末(2017年4月25日)	円 20,920	円 10	% 13.6	25,127	% 14.8	% 95.9	百万円 2,714
18期末(2017年10月25日)	22,228	10	6.3	27,000	7.5	96.4	2,913
19期末(2018年4月25日)	20,735	10	△ 6.7	25,567	△ 5.3	96.7	2,525
20期末(2018年10月25日)	20,175	10	△ 2.7	25,253	△ 1.2	96.8	2,237
21期末(2019年4月25日)	19,944	10	△ 1.1	25,424	0.7	97.9	2,110

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

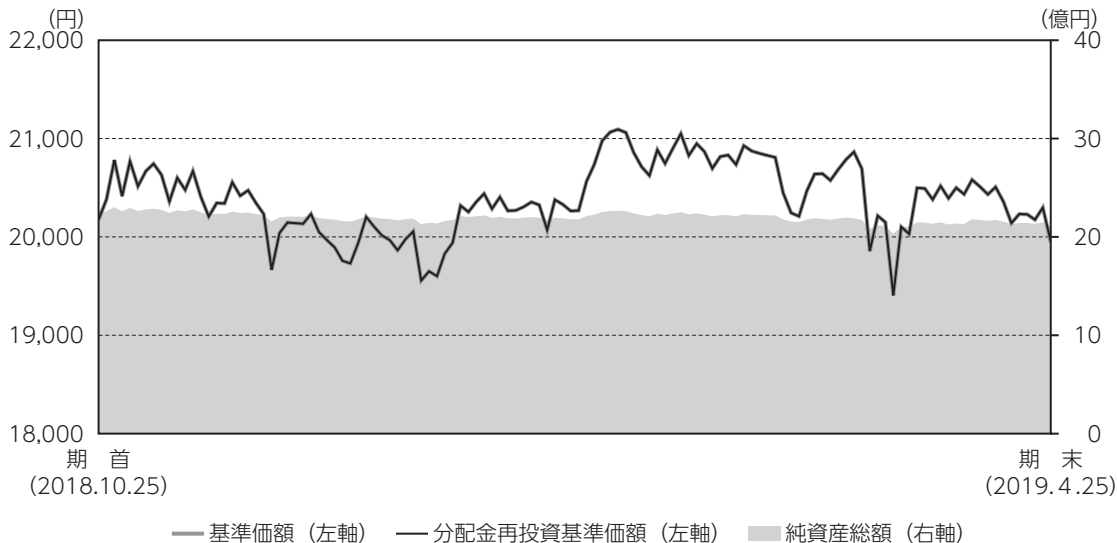
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：20,175円

期末：19,944円（分配金10円）

騰落率：△1.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことおよび利息収入は基準価額の上昇要因となりましたが、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン ブロード・ブラジル (参考指数)	G B I - E M (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期首) 2018年10月25日	円 20,175	% -	25,253	% -	% 96.8
10月末	20,769	2.9	25,981	2.9	97.1
11月末	20,140	△0.2	25,213	△0.2	96.3
12月末	19,830	△1.7	25,008	△1.0	96.8
2019年 1 月末	20,737	2.8	26,222	3.8	99.0
2 月末	20,928	3.7	26,568	5.2	98.4
3 月末	20,103	△0.4	25,558	1.2	98.3
(期末) 2019年 4 月25日	19,954	△1.1	25,424	0.7	97.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

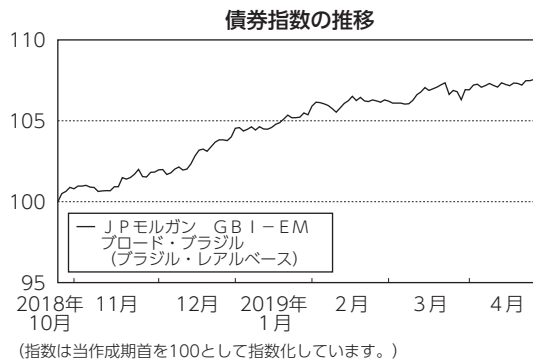
投資環境について

(2018.10.26~2019.4.25)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

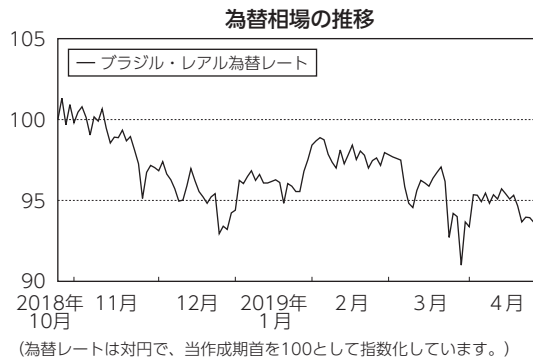
ブラジル債券市況は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感したことや、インフレ率が安定した推移となったことで、金利は低下しました。その後は、議会と大統領の関係が懸念された場面や承認プロセスの遅れが見られた場面で金利が一時的に上昇しましたが、当作成期末にかけて年金改革法案承認の第一段階である下院憲法司法委員会を通過したことにより、金利は低下しました。



■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

ブラジル・リアル対円為替相場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感して上昇しました。その後は、ブラジルの主要輸出品目の一つである鉄鉱石の価格が下落する中で、大統領選挙後の改革期待で買われていた反動もあり、リアルは下落しました。2019年初以降は、米国の利上げ期待が後退したことでリアルは一時上昇しました。しかしその後、世界的な景気後退懸念が高まりリスク回避の動きが進んだことや、年金改革法案の審議が当初想定されていたスピードで進展していないこと、また米国の利下げ期待が後退したことで、リアルは売られました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2018.10.26~2019.4.25)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

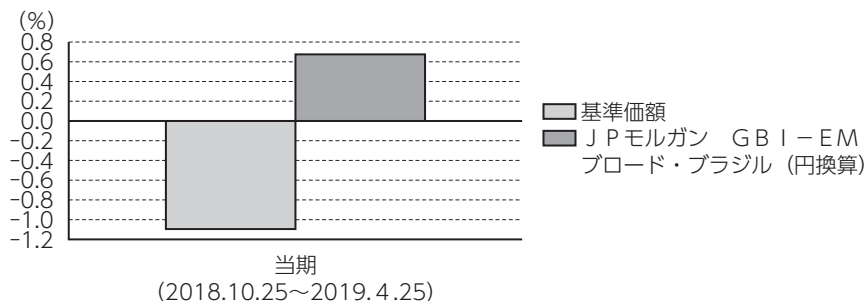
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年10月26日 ～2019年4月25日	
当期分配金（税込み） (円)		10
対基準価額比率 (%)		0.05
当期の収益 (円)		10
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		18,090

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	716.98円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		11,262.10
(d) 分配準備積立金		6,121.58
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		18,100.68
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		18,090.68

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.10.26~2019.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	147円	0.720%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は20,394円です。
（投 信 会 社）	(60)	(0.296)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(82)	(0.403)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.069	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(13)	(0.065)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	161	0.789	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	18,635	45,239	68,812	166,249

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	938,512	888,335	2,100,114

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	2,100,114	98.7
コール・ローン等、その他	27,974	1.3
投資信託財産総額	2,128,089	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル=28.10円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(39,282,529千円)の投資信託財産総額(39,418,515千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,128,089,171円
コール・ローン等	27,133,069
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	2,100,114,704
未収入金	841,398
(B) 負債	17,533,521
未払収益分配金	1,058,266
未払解約金	529,954
未払信託報酬	15,856,560
その他未払費用	88,741
(C) 純資産総額(A - B)	2,110,555,650
元本	1,058,266,112
次期繰越損益金	1,052,289,538
(D) 受益権総口数	1,058,266,112口
1万口当り基準価額(C / D)	19,944円

* 期首における元本額は1,109,288,788円、当作成期間中における追加設定元本額は31,920,391円、同解約元本額は82,943,067円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,944円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月26日 至2019年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,133円
受取利息	206
支払利息	△ 6,339
(B) 有価証券売買損益	△ 8,156,217
売買益	3,265,572
売買損	△ 11,421,789
(C) 信託報酬等	△ 15,945,837
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 24,108,187
(E) 前期繰越損益金	246,233,236
(F) 追加信託差損益金	831,222,755
(配当等相当額)	(1,191,830,496)
(売買損益相当額)	(△ 360,607,741)
(G) 合計(D + E + F)	1,053,347,804
(H) 収益分配金	△ 1,058,266
次期繰越損益金(G + H)	1,052,289,538
追加信託差損益金	831,222,755
(配当等相当額)	(1,191,830,496)
(売買損益相当額)	(△ 360,607,741)
分配準備積立金	722,644,955
繰越損益金	△ 501,578,172

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	75,876,350円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,191,830,496
(d) 分配準備積立金	647,826,871
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,915,533,717
(f) 分配金	1,058,266
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,914,475,451
(h) 受益権総口数	1,058,266,112口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

運用報告書 第21期 (決算日 2019年4月25日)

(作成対象期間 2018年10月26日～2019年4月25日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

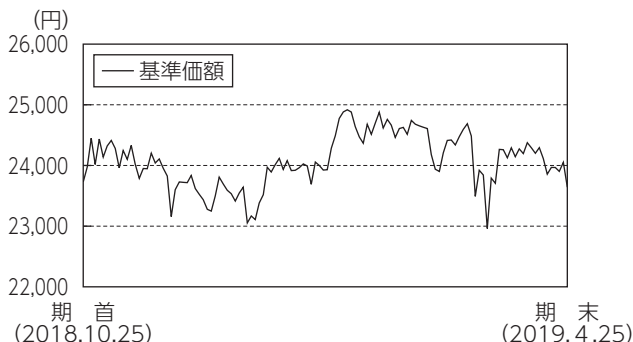
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2018年10月25日	23,728	-	25,253	-	97.3
10月末	24,436	3.0	25,981	2.9	97.5
11月末	23,722	△0.0	25,213	△0.2	96.8
12月末	23,381	△1.5	25,008	△1.0	97.2
2019年1月末	24,489	3.2	26,222	3.8	99.4
2月末	24,743	4.3	26,568	5.2	98.9
3月末	23,791	0.3	25,558	1.2	98.8
(期末)2019年4月25日	23,641	△0.4	25,424	0.7	98.4

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J P Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J P Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J P Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,728円 期末：23,641円 騰落率：△0.4%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことおよび利息収入は基準価額の上昇要因となりましたが、ブラジル・レアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市場

ブラジル債券金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

ブラジル債券市場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感したことや、インフレ率が安定した推移となったことで、金利は低下しました。その後は、議会と大統領の関係が懸念された場面や承認プロセスの遅れが見られた場面で金利が一時的に上昇しましたが、当作成期末にかけて年金改革法案承認の第一段階である下院憲法司法委員会を通過したことにより、金利は低下しました。

○為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。

ブラジル・レアル対円為替相場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感して上昇しました。その後は、ブラジルの主要輸出品目の一つである鉄鉱石の価格が下落する中で、大統領選挙後の改革期待で買われていた反動もあり、レアルは下落しました。2019年初以降は、米国の利上げ期待が後退したことでレアルは一時上昇しました。しかしその後、世界的な景気後退懸念が高まりリスク回避の動きが進んだことや、年金改革法案の審議が当初想定されていたスピードで進展していないこと、また米国の利下げ期待が後退したことで、レアルは売られました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	16 (16)
合 計	16

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 454,070	千ブラジル・レアル 549,961 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/7/1	9,256,811	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	4,664,223
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/1/1	2,842,006	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	2,562,098
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	952,142	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	2,402,375
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/1/1	1,981,358
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2023/1/1	1,468,788
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/7/1	1,101,479
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	769,226
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/10/1	544,175
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2021/7/1	318,273

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期 区 分	額 面 金 額	当 期				未 期			
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ブラジル	千ブラジル・レアル 1,435,000	千ブラジル・レアル 1,379,923	千円 38,775,856	% 98.4	% -	% 8.3	% 36.8	% 53.3	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		債 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千ブラジル・レアル	千円	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	238,000	248,498	6,982,798	2021/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	216,000	228,046	6,408,101	2023/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	110,000	116,545	3,274,914	2025/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	124,000	118,756	3,337,044	2020/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	410,000	379,963	10,676,971	2020/07/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	337,000	288,114	8,096,025	2021/07/01
合 計	銘 柄 数 金 額	6銘柄		1,435,000	1,379,923	38,775,856	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 38,775,856	% 98.4
コール・ローン等、その他	642,659	1.6
投資信託財産総額	39,418,515	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=28.10円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産 (39,282,529千円) の投資信託財産総額 (39,418,515千円) に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	39,418,515,700円
コール・ローン等	147,301,760
公社債(評価額)	38,775,856,532
未収利息	482,980,198
前払費用	12,377,210
(B) 負債	26,033,803
未払解約金	26,033,428
その他未払費用	375
(C) 純資産総額(A - B)	39,392,481,897
元本	16,662,934,585
次期繰越損益金	22,729,547,312
(D) 受益権総口数	16,662,934,585口
1万口当り基準価額(C/D)	23,641円

* 期首における元本額は18,403,056,029円、当作成期間中における追加設定元本額は123,817,698円、同解約元本額は1,863,939,142円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン (毎月分配型) 15,774,598,768円、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン (年2回決算型) 888,335,817円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は23,641円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月26日 至2019年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,755,213,094円
受取利息	1,755,276,392
支払利息	△ 63,298
(B) 有価証券売買損益	△ 1,796,458,317
売買益	791,191,520
売買損	△ 2,587,649,837
(C) その他費用	△ 27,650,733
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 68,895,956
(E) 前期繰越損益金	25,262,884,848
(F) 解約差損益金	△ 2,640,497,081
(G) 追加信託差損益金	176,055,501
(H) 合計(D + E + F + G)	22,729,547,312
次期繰越損益金(H)	22,729,547,312

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。